

地方公共団体	神奈川県小田原市
所在地	神奈川県小田原市荻窪300番地(小田原市役所)
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を磨き上げ、より豊かな状態で次世代へと受け継ぎ、生かしきる地域 ・いのちを支える豊かな自然環境があり、自然と共存し人々と手を携えていく意識と力を持つ人間が育っており、地域の資源を生かした、地に足の着いた経済活動が根付いている地域
地域の現状・課題	一次産業の衰退、耕作放棄地や鳥獣被害の増加、森林や里山の荒廃、住民の自然環境との接点希薄、エネルギー代金の域外流出
地域が持つ資源	<p>①東京近郊に位置しながら、箱根連山から延びる豊かな山林、足柄平野の田園地帯を潤す酒匂川、滋養ある真水が豊富に注ぎ込む相模湾など、森里川海オールインワンの豊かな自然環境と、それらの環境から生まれる豊かな地場産品(農産物、水産物など)や再生可能エネルギー</p> <p>②地域で環境保全・再生活動を行う団体、個人により、互いに支え合い、活動の活性化を図るために組織された「おだわら環境志民ネットワーク」を核に、小田原市、大学、市内企業、地域金融機関、商工会議所など多様な主体による連携体制(地域コンソーシアム)が構築されている。</p>
取組内容	<p>【寄気事業(発展形)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決活動を経済的・社会的に価値化し、これら活動に域内外からの人と資金を循環させて推進する仕組みを構築する。価値化の対象コンテンツ例として、一次産業に寄与する活動コンテンツ(オリーブ収穫、船釣り・川釣り、Re農地講座、きまつり、間伐体験等)や、環境保全に寄与する活動コンテンツ(放棄竹林の伐採・活用、休耕田への田植え、イノシシ・シカ等解体等)。 <p>【地域電力事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・官民協働によるエネルギーの地域自給の取組を活用し、地域電力の利用拡大によるエネルギー代金の域外流出の削減を図る ・この地域電力事業(湘南電力等)を介して上記の地域課題解決活動に資金を提供する事業スキームとする
地域循環共生圏を 実践することで想定 される効果	<p>(環境)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地や放棄竹林の減少、地域電力(再生可能エネルギー)の契約世帯数増に伴うCO₂削減 <p>(経済)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害面積・被害量・被害額の減少、エネルギーの域外流出額の減少、地域内消費の拡大 <p>(社会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題解決への参画機会の増加、関係人口の増加、一次産業の基盤強化